

第4回南国市

健康づくり

明るく家庭はまず健康

香えよう健康について

とき
ところ

10月24日(土)
南国市農協会館



橋 幸夫

歌手、橋 幸夫さんが体験と実感により語る
来たるべき高齢化社会へ向けての熱いメッセージ

『お母さんは宇宙人』

妄想、幻覚、徘徊など異常な行動を繰り返す母との壮絶な闘い！
痴呆老人介護を夫婦や家族との絆、親子の情愛で乗り越えた
実体験を語る

講演時間 午後2時～3時45分(3階) 380名様とさせていただきます

同日開催行事 午前10時～午後4時30分(2階)

- | | |
|--|--|
| <p>他人事だと思っていないか？
一度、ご質問になってみてはいかがでしょうか？</p> <p>介護用品コーナー
車イスコーナー
健康器具コーナー
ベッドコーナー
トイレコーナーなど</p> | <p>コンピュタードッグ
コンピュターが健康管理のアドバイス
体脂肪検査
体内の脂肪量測定、成人病予防のために
アルコール体質検査
アルコールが体質にあっていますか
全自動血圧測定</p> |
|--|--|

主催 南国市 共催 南国市健康づくり推進協議会

お問い合わせは 保健課(市役所内線 145国保係・141保健係)

大腸がん検診のお知らせ

受診を希望される方は市役所保健課保健係(☎2111内線141)まで電話でお申し込みください。
申し込み締め切りは容器配布日の2週間前です。

対象者 40歳以上の市民
検診料 40歳～69歳 300円
70歳以上 無料
非課税・生活保護世帯 無料
身体障害者 無料

実施日時・場所

容器配布日	実施場所	容器配布受付時間	容器回収日	容器回収受付時間
11月9日(月)	後免地区公民館 野田 岩村	9:00-9:50 10:10-10:40 11:00-11:40	11月12日(木)	9:00-9:50 10:10-10:40 11:00-11:40
11月17日(火)	長岡東部公民館 国府地区 久礼田体育館	9:00-9:50 10:10-10:50 11:10-11:50	11月20日(金)	9:00-9:50 10:10-10:50 11:10-11:50
11月24日(火)	黒滝地区公民館 英路 吉島豊瓶岩支所	9:30-10:00 10:30-11:00 11:20-11:50	11月27日(金)	9:30-10:00 10:30-11:00 11:20-11:50
11月30日(月)	三和地区公民館 福生 十市老人憩の家	9:00-9:40 10:00-10:40 11:10-11:50	12月3日(木)	9:00-9:40 10:00-10:40 11:10-11:50
12月1日(火)	大藤地区公民館 中央福祉館	9:00-10:30 11:00-11:50	12月4日(金)	9:00-10:30 11:00-11:50
12月7日(月)	日原地区公民館 有部福祉館 民改田中田公民館	9:00-10:00 10:20-11:00 11:20-12:00	12月10日(木)	9:00-10:00 10:20-11:00 11:20-12:00
12月8日(火)	白木各地区公民館 定林寺公民館 南豊地区公民館	9:30-10:00 10:20-10:50 11:10-11:50	12月11日(金)	9:30-10:00 10:20-10:50 11:10-11:50

※以上のように各地区を回ります。都合の良い日時、場所においでください。

大腸がん検診は、配布された検便容器に、原則として2日分の便を少量ずつ採取して検査します。
大腸がん検診で便潜血検査が陽性となった場合、専門の医療機関で、大腸内視鏡(ファイバースコープ)検査や注腸エックス線検査(腸にバリウムを注入してレントゲン撮影を行う検査)を実施しますが、早期のうちにはがんが発見されれば、ほぼ9割の人が助かります。
また大腸がん検診を毎年受けている人は、受けていない人に比べ、大腸がんで亡くなる危険度が半分以下に下がるという厚生省研究班の報告もあります。検診は毎年受けましょう。

早期発見・治療が決め手

大腸がん検診

大腸がんは、食生活の欧風化に伴い、近年着実に増加してきています。大腸がんによる死亡率はこの三十年間で四倍にも増え、最近の統計(平成元年)では二万四千人もの人が大腸がんで命をおとされています。

がんによる死亡の中では、現在約一割あまりを占めている大腸がんですが、西暦二千年には、女性のがん死亡中の第一位、男性で第三位を占めることになる予測されています。

生活との関係が考えられていまずから、その予防法としても動物性脂肪の取り過ぎを避け、食物繊維を十分に取るということが勧められています。しかし、最も確実な予防法は早期発見・早期治療であるといえます。血便や肛門出血などは

重要な大腸がんの症状ですから、壮年期になったらトイレの際にはよく観察することをお勧めしたいものです。痔をもっている人は、痔出血と間違っている間にがんが進行していることもあり得るので、定期的に診察を受けておくべきです。

大腸深部のがんでは、目で見てわかるような血便は認められないことも多いので、便の潜血をチェックする専門のテスト(大腸がん検診)が必要となります。

